

組合ニュース

発行：2020年10月16日

大分大学教職員組合

TEL・FAX：097-554-7998

E-Mail: oitauu@fat.coara.or.jp

職種別部会開催報告 賃金・労働条件改善に向けて！

-2020年人事院給与勧告- ボーナス0.05月分減額 月例給は別途勧告予定

本年度は、ボーナスのみ先行して10月7日に人事院勧告が出されています。0.05月分の引下げが勧告されています。引下げは10年ぶりです。月例給については、追って勧告が出されるということです。

コロナ禍により景気が大幅に落ち込んでいるとはいえ、2020年10月10日付『全大教新聞』掲載のアンケートによると、遠隔での教育研究業務や、対面講義での感染防止対策のために、教員の80%が「業務負担が増えた」と回答しており、労働環境は厳しさを増しています。

こうした状況を踏まえ、組合では労働条件の改善を訴えていく予定です。さらに、各所の状況を把握するため、教員・技術職員・非常勤職員各部会を開催しました。

教員部会

9月29日（火）17時半より、オンラインにて教員部会が開催されました。参加者は17名でした。新型コロナウイルス対応をめぐることは、オンライン講義の実施に関する教員向けのアンケートを実施すべきこと、コロナ対策に関する安全配慮義務への懸念などが議論されました。医学部新学科設置構想に関しては、教員への負担の増大に対する懸念が示され、各部局で必要とされる教員数を確認し、それを割り込むような改組には反対していく必要性が確認されました。そのほかには、兼任・兼担の負担への対応の必要性、教養科目の負担増加への懸念のほか、人事院勧告では賞与減額が予想されるものの、コロナ対応での負担の増大および役員の増員状況を踏まえ、賞与の減額には反対していく方向性が確認されました。

技術職員部会

9月14日（月）12時10分より、今年度の団体交渉の要求項目について技術職員部会で意見交換を行いました。総括技術長は、管理職手当の支給の対象となっておらず、その職務を考慮し代わりとなる手当を求めているかどうか、また、総括技術長の地位を明確にするには、医学系の技術職員の組織化も含め全学の技術部組織の必要性について確認しました。

非常勤職員部会

9月29日（火）12時15分より、非常勤職員部会を開催しました。拡大非常勤職員部会として開催し、未組合員の方も含め、多くの方にご参加いただきました。組合ニュースでもお伝えしてきました、無期転換制度の交渉状況について説明したのち、非常勤職員へのボーナス支給に向けて働きかけていくため、アンケートを実施しました。無期転換制度も、非常勤職員ご自身の方の声が強く後押しとなりました。今後のボーナス支給の交渉に際しても、非常勤職員ご自身のご意見を集めていきたいと考えていますので、ご協力どうぞよろしくお願いします。

「オンライン講義振り返り会」報告

9月11日（金）17時半より、オンラインにて「オンライン講義振り返り会」を開催しました。未組合員の方にもお声がけし、17名の教員に参加いただきました。映像授業のオンライン講義での使い方や、ブレイクアウトルームを用いた学生のあいだの交流促進法など、前期のあいだに培ったオンライン講義のいろいろなノウハウがシェアされました。また、学生の動向を掴みづらいたといった悩みも共有する場になりました。バタバタと始まったオンライン講義でしたが、半年のあいだに各自の教員が様々な取り組みを試み、なんとか大学教育を成り立たせたことが伺えました。今後も同様の機会をもつことができればと思いますので、みなさまどうぞご参加ください。